

令和8年度石川県防災総合訓練①



- ・ 災害に備え、**県、市町、防災関係機関と連携し、県民の防災意識の高揚を図る**ために実施
- ・ **今年度の訓練のポイントは、**
 - ① **令和8年熊本地震や8月の中能登地区での大雨時に、課題となった断水や孤立集落の発生等を想定した訓練を実施**
 - ② **実際の災害時の対応に近づけるため、防災資機材等の展示は別会場にて実施**
- ・ **各種訓練を踏まえ、今後の自然災害への対応力強化につなげる**

開催日 10月18日（日）

訓練会場 小松市内

〔 被災現場：木場潟公園中央園地
避難所：小松大谷高等学校 など 〕

参加者 約70機関・約11,000人（地域住民含む）



内容

① 救助訓練

- ① 新 ✓ 実際の災害時を想定し、**要救助人数や場所を事前に明かさず、消防、警察、自衛隊等の実動機関が連携して行う、ブラインド型**の訓練
(水難救助、河川救助、土砂災害救出、倒壊建物救出等)



土砂災害救出訓練

② 孤立集落対策訓練

- ✓ **8月の中能登地区での大雨を踏まえ孤立集落**に、悪路を走行できるバギー車等でアクセスする訓練
- ✓ 孤立の可能性を想定し、**上空から、ドローンで孤立集落の早期発見や安全な避難経路の確認**をする訓練



ドローンによる偵察訓練

③ 断水対策訓練

- ✓ 断水中の火災を想定し、木場潟を水源とした、火災防ぎょ訓練
- 新 ✓ 令和8年熊本地震での断水を踏まえ、避難所での手洗い機等の設置訓練（給水車からの給水、水循環型シャワーの設置等も確認）



水循環型シャワー

水循環型手洗い機

④ その他訓練

- 新 ✓ インバウンドの増加を踏まえ、**外国人**も参加する避難訓練
- 新 ✓ **避難所管理システム**を活用した避難所受付訓練
- ✓ DMAT（医療）、DWAT（福祉）、DPAT（精神医療）による初動対応訓練
- ✓ ヘリコプターを活用したオフロードバイク搬送訓練・重症患者搬送訓練
- ※ 防災資機材等の展示は、イオンモール新小松での防災フェアで実施



避難所受付訓練